

平成30年7月30日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢
(コード2388 東証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03-6225-2207)

アジア最大級のイラストコンテスト「Illustrator contest Asia」 表彰式と日本旅行を開催

当社（本社：日本国東京都中央区、代表取締役社長兼CEO：此下竜矢）は2018年7月12日（木）、社内にてイラストコンテスト「Illustrator Contest Asia」の表彰式を開催しました。

この表彰式は、当社が昨年、モンゴル、タイ、ベトナム、インドネシアの4カ国で主催した「Illustrator Contest Asia」において選ばれた優秀6作品のクリエイターを表彰するもので、開催4カ国よりクリエイターを日本にお招きしました。

表彰式では「Illustrator Contest Asia」の日本審査員を務めた、漫画家・イラストレーターの伊藤彰氏がプレゼンターとなり、クリエイターにトロフィーを渡しました。伊藤氏からは「プロフェッショナルとして活動していくには、好きなことだけを描くのではなく、見てくれる人が喜ぶような絵を描くことが必要です。一緒に仕事できることを願っています」とエールが送られました。

本コンテストは、「The Gate to the World for Asian Talents」を理念に、各国に存在するクリエイターを発掘し、優れた才能を世界に広めることを目的として開催しました。全3回の大会を通して、1400以上のイラストが投稿され、それらの作品に対する投票が13,000票以上投じられました。そして、各国の投票によって選出された作品と、審査員によって選出された作品、合わせて27作品の中から優秀作品を決定する「Illustrator Contest Asia Championship」を開き、6作品が優秀作品に選ばれました。

本コンテストには多くの投稿・投票が集まり、アジアには多くの魅力的な才能が眠っていること、ひいてはエンターテインメントを愛するたくさんの人々がいることも実感できました。当社は今後も、アジアのエンターテインメント業界の発展に寄与していきたいと考えております。

当社といたしましては、今回受賞したクリエイターの皆さまの活動をできる限りサポートしていく所存です。

また、受賞者への賞品として掲げていた日本旅行を、7月12日(木)から15日(日)までの3泊4日で実施しました。

滞在中は、秋葉原や浅草など、日本文化を感じられるスポットを巡ったほか、イラストに関する特別なイベントもいくつか開催しました。

株式会社バンタンが運営する「バンタンゲームアカデミー」(<http://www.vantan-game.com>)での2Dイラスト制作の授業見学や、株式会社集英社(<https://www.shueisha.co.jp>)での編集部見学、日本のクリエイターとの交流会を通し、日本国内とアジアのイラスト事情・漫画事情を確認しました。

伊藤氏がイメージキャラクターとロゴデザインを担当したコミュニケーションバー「TCG」(<http://www.tcg-web.net/>)では、実際に活動している女性声優であるキャストの似顔絵や、メニューのイラストを描きました。これらは今後、ラミネート加工などが施され、店内で実際に使用されます。

今回の日本旅行を通して、当社は日本企業における海外クリエイターの起用に関し、活躍の場が多くあることも確認できました。今後、日本とアジアのエンターテインメントの架け橋となるべく、受賞者を中心に、さまざまな場面で海外クリエイターの起用を進めていきたいと考えております。今後は、当社コンテンツ事業はさらにアジアに軸足を置き、「コンテンツのどこでもドア」として活動をしてまいります。その嚆矢として、2018年9月にベトナムで、12月にインドネシアにて現地語化したトレーディングカードゲーム『ハイキュー!!バレーボールカードゲーム!!』を展開いたします。

<日本旅行の日程>

12日(木) 来日→バンタンゲームアカデミー→表彰式

13日(金) 東京スカイツリー→集英社→浅草

14日(土) 杉並アニメーションミュージアム→コミュニケーションバー「TCG」→秋葉原

15日(日) 日本クリエイターとの交流会→帰国

※旅行の詳しい内容については本コンテストを運営した当社の事業部「Brain Navi Japan」のFacebook (<https://www.facebook.com/BNJPN>)で報告しています。

【Illustrator Contest Asia】

開催期間：2017/4/6～2017/11/30（作品投稿は2017/10/31に締め切り）

審査員：Akira Itou (Japan)、Chris Lie (Indonesia)、Can Tieu Hi (Vietnam)、Nambaral Erdenebayar (Mongolia)、Anan Thitakom (Thailand)

主催：Wedge Holdings CO., LTD、Brain Navi (Thailand) CO., LTD

公式HP：<http://brain-navi.asia/acv>

【滞在中の写真】

12日(木) バンタンゲームアカデミー、表彰式



13日(金) 東京スカイツリー、集英社、浅草



14日(土) 杉並アニメーションミュージアム、コミュニケーションバー「TCG」、秋葉原



15日(日) クリエイター交流会



【受賞者のコメント】



<アジアチャンピオン> TRAN MINH HAI チャン・ミン・ハイ (ベトナム)

今回のコンテストを開催してチャンスを与えていただき、ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。日本観光では、いろいろな文化に触れられて、驚き、そして感動しました。素晴らしい旅でした。将来、チャンスがあれば日本のゲーム業界で働いてみたいです。



<インドネシア代表> MUKHLIS NUR ムクリス・ヌル

コンテストを開催してくれた皆さまに感謝しています。日本は初めてで、最初は文字が読めずに怖いともありました。しかし、みんな優しくとても楽しかったです。また来日して、いろいろな場所を見てみたいです。将来は、ワールドワイドに自分の漫画を拡散していきたいです。



<モンゴル代表> PUREW-OCHIR OCH-ERDENE プレブオチル・オチエレデネ

モンゴル代表としてここに来られたことを嬉しく思います。主催者と審査員の皆さま、投票してくれた方々に感謝します。日本旅行は、私の今までの旅のなかで一番いいものでした。日本人がお互いを尊重していることに驚き、それが素晴らしいと思いました。日本にずっと来たかったので、本当にいい経験でした。モーションコミックを作るという夢があるので、それに向かって活動したいです。



<タイ代表> YOSANANN RUJICHAYAKHUN ヨッサナン・ルジシャヤーグーン

このコンテストに参加できてよかったです。日本に憧れていたなので、夢が叶いました。専門学校で、実際の授業を見学できたのはいい経験でした。杉並アニメーションミュージアムもワクワクしました。いろいろ知ることができ、いい経験になりました。それを活かし、今後はPassionを感じるイラストを作りたいです。



<特別賞> RAMADHAN DIAN RACHMAN ラマダン・ディアン・ラッフマン (インドネシア)

特別賞をもらうとは、夢にも思いませんでした。選んでいただきありがとうございます。日本に来ることができて、すごく嬉しかったです。イラストレーターさんや漫画家さんに会えて、いろいろ勉強できました。将来は、日本人の興味を惹けるようなイラストを描き、トレーディングカードゲームなどいろいろなイラスト仕事をしたいです。



<特別賞> BHARM VALLAYAPET パーム・ワラヤペット (タイ) ※表彰式欠席

全身全霊を込めて描かれた各国のイラストレーターの技術を見て、この世界には能力のあるイラストレーターがたくさんいるとわかりました。そういった意味で、今回のコンテストを通して、私の視野が広がりました。いい経験と機会を与えてくれた「Illustrator Contest Asia」に感謝します。